



戦略的イノベーション創造プログラム
Cross-ministerial Strategic Innovation Promotion Program

戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 第3期 スマートインフラマネジメントシステムの構築 サブ課題 E-1

魅力的な国土・都市・地域づくりを評価するグリーンインフラに関する省庁連携基盤

研究開発テーマ 1

グリーンインフラ機能の 評価手法開発と全国展開



東京大学 大学院
農学生命科学研究科 教授

吉田 丈人

テーマ1:研究開発の概要

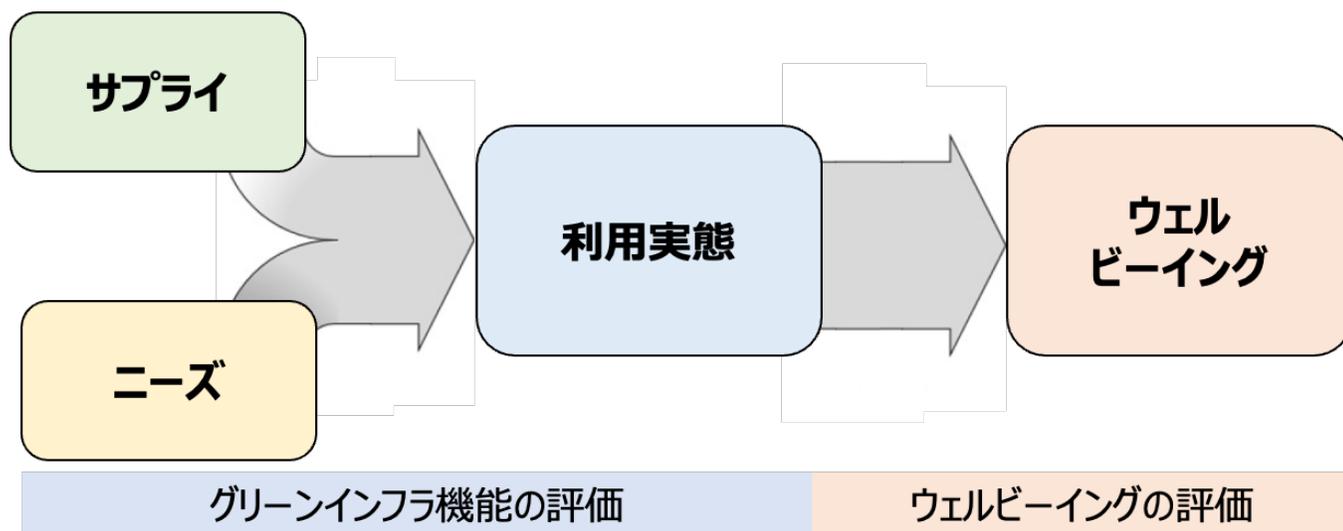
■目的

グリーンインフラがもたらす多様な機能は、私たちの暮らし・社会・経済を支えています。千葉県印旛沼流域・三重県いなべ市・東京都世田谷区などのモデル地域を対象に、

- 地域のグリーンインフラがどのような機能を提供しているか(サプライ)
- グリーンインフラは地域の人々にどの程度求められているか(ニーズ)
- 実際にどのくらいグリーンインフラを利用しているか(利用実態)
- グリーンインフラが地域の人々のウェルビーイングにどう貢献しているかを評価して見える化する手法を開発します。

■研究内容

- 多様なグリーンインフラ機能のサプライ・ニーズ・利用実態の評価
- 多角的な主観的ウェルビーイングの評価
- グリーンインフラとウェルビーイングの関係性の評価

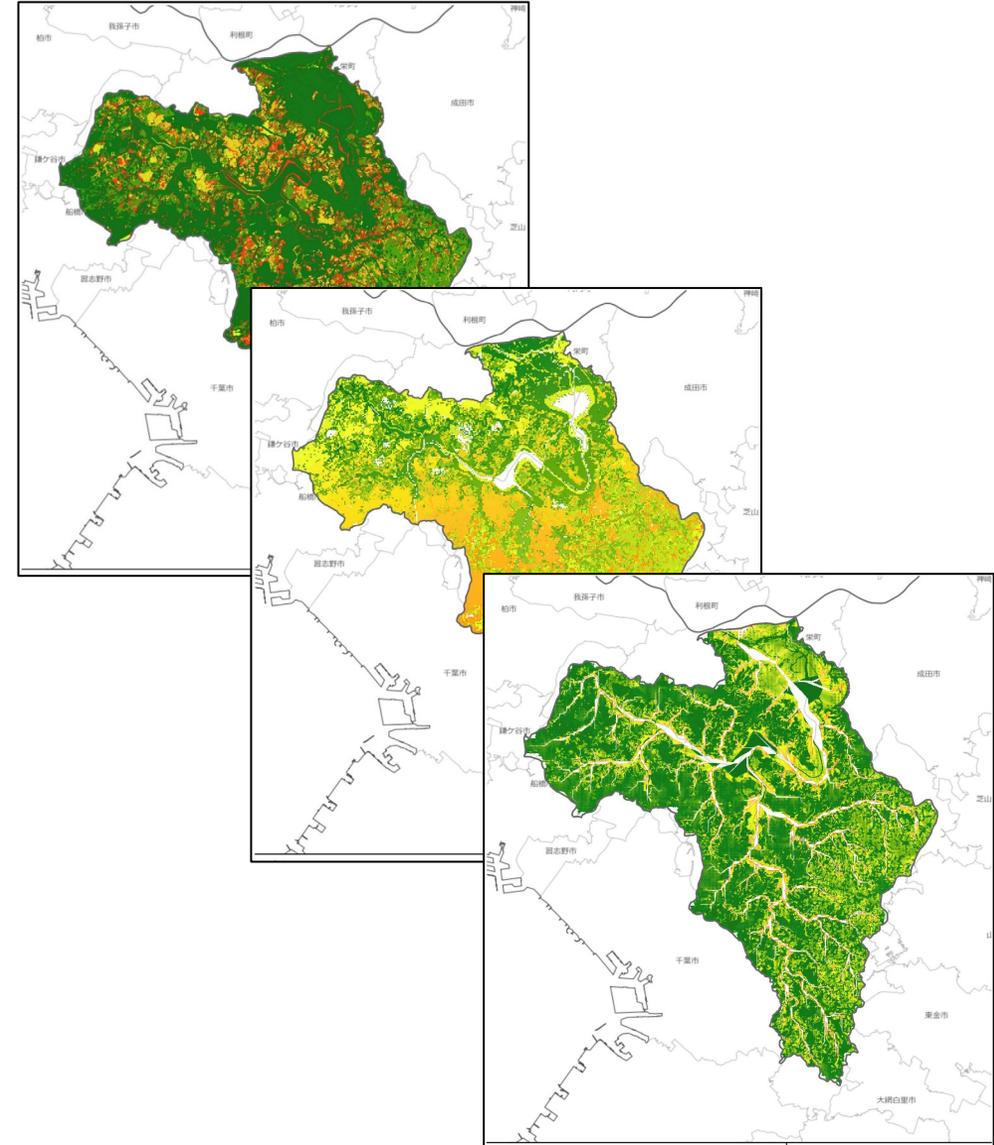


テーマ1: 研究開発内容のポイント・先進性

グリーンインフラ機能がどの場所で発揮され、地域の人々のニーズをどの程度満たしているのか、定量的に評価する手法を新たに開発します。

グリーンインフラが市民一人一人のウェルビーイングにどう貢献しているのか、グリーンインフラを推進する目的を明確にし評価できる手法を新たに開発します。

身近な環境にあるグリーンインフラの保全や新たなグリーンインフラの創出が、私たちの暮らしや社会をどう豊かにしてくれるのかを見える化し、グリーンインフラの主流化に貢献します。



テーマ1:社会実装の考え方

行政(自治体・国)や事業者等がグリーンインフラを推進していく際に、グリーンインフラのどのような機能が、市民のウェルビーイングにどう貢献するかを見える化する標準的な手法を提供します。

それにより、グリーンインフラを活用する目的・目標・主体・場所などを明確にできる技術の実装を目指します。

